

大阪府泉南地域のアスベスト対策の実態と問題点——海外のアスベスト対策の知見をふまえて——
日本環境学会シンポジウム（2007年7月8日，東京農工大学 府中キャンパス）

環境経営史によるアスベスト問題再考

——「作られた環境」の中の労働災害——

上野 継 義

（京都産業大学経営学部）

ueno@cc.kyoto-su.ac.jp

1. 問題関心

a) 経営史学は環境問題の理解に貢献しうるか（分析視角の提示）

経営史学は環境問題の解決に向けてどのような貢献ができるのか。私はこれまで革新主義期アメリカにおける安全運動史について研究をつづけてきたが，この研究を新しい学問動向（環境史と隣接諸学との交流）の中に位置づけることによって，現代的な問題の理解に寄与したい（上野 2003a; 上野 2003b）。

この報告では，アスベスト問題をより深く理解するための通路（方法と分析概念）を，環境史と経営史を統合することによって切り開きたいと考えている。すなわち，環境史における「作られた環境」や，産業エコロジーの「産業生態系」といった基礎概念を，経営史の「ビジネス・システム」の分析と結合することによって，問題理解の方向を提示してみたい。

b) なぜ米国のケースを取り上げるのか（日本のアスベスト問題の理解に資する）

各国におけるアスベスト産業規制の成立年代を単純に比較するなら，わが国における政府の取り組みが欧米諸国に比べて著しく遅れている（古谷 2002; 宮本ほか 2006）のは事実である。だが，この手の議論は，注意しないと，暗々裏に欧米諸国における取り組みの早さを強調し，欧米諸国における固有の問題を隠蔽する働きをしてしまう。米国には米国固有の問題があるのであり，それを明らかにすることによって他国における問題状況を照らし出すための座標軸が得られるのではないか。その意味で，アメリカに関する研究は，問題索出的な意義を有すると思う。

2. 研究史を振り返る

a) 環境史の発展と隣接諸学との交流

1970年代からエコロジー分野で「生態系」概念の拡張適用がみられるようになり，また1980年代後半から環境史家による「環境」概念の見直しが進んだ。これによって，産業や工場，都市やリゾート，高速道路や港湾などのインフラストラクチャーなど，人手の入った「作られた環境 (the built environment)」が環境史家の検討対象となり，隣接諸学との学問的交流が盛んになった（Cronon 1990）。

1) 環境史と技術史の交叉領域（Stine and Tarr 1998）¹⁾

Special Issue on Technology, Pollution, and the Environment of *Environmental History Review* 18 (Spring 1994).

2) 環境史と都市史の交叉領域（Rosen and Tarr 1994）

Special issue of *Journal of Urban History* 20 (May 1994): 299-434.

b) 労働史分野における労働災害と職業病の研究

労働災害と職業病の問題は，本来労働史家にとって重要な関心事となつてよいはずであるが，長らく労働史家の関心をひかなかつた。「1960年代と70年代の“新”労働史は労働組合に関する伝統的な歴史的考察を超えて“労働者の世界”の社会文化的側面に光をあてた。にもかかわらず，この分野の研究は労働者の経験する耐え難い危険に注目

¹⁾ アメリカ技術史学会の機関誌 *Technology and Culture* に掲載された研究史の整理。Jeffrey K. Stine (National Museum of American History, Smithsonian Institution) and Joel A. Tarr (Carnegie Mellon University, Pittsburgh, Pennsylvania).

することはなかった。」(Brandt 1989, 101. Cf. Asher 1986, 115-16)

また次のようにも指摘されている。「労働史家は、驚いたことに、安全問題にはまったく関心を示してこなかった。研究のついでに労働災害に言及することはあっても、それは研究テーマである「労働条件」の一要素としてであって、労働者階級の生活において重要な位置を占めるものとしてではなかった。……安全問題に対するこのような無関心は、1960年代と70年代の「新」労働史の通弊であった。」(McEvoy 1995, 155-56, n 45)

だが、1980年代にはいると、労働史家たちは職業安全衛生の問題を意識的に取り上げるようになり、これが間接的に経営史家の一部に影響を及ぼした。

c) 環境経営史の発展

経営史研究において、環境問題がまったく検討されてこなかったわけではない²⁾が、重要な研究テーマとして位置づけられていたわけではない。1990年代に技術史や都市史の分野で環境史との協働が積極的に模索されるようになっても、このような隣接領域の動きに経営史家はほとんど関心を示さなかった。米国経営史学会の機関誌 *Business History Review* が1999年冬季号で初めて環境問題特集を組んださいに、その序論の冒頭で、共同編集者のクリスティン・ローズンとクリストファー・セラーズは、「経営史は環境問題にほとんど注目してこなかった」と述懐せざるを得なかった (Rosen & Sellers 1999, 577)。

経営史と環境史との協働を模索する動きは、1990年代の半ば、ごく少数の研究者のリーダーシップで開始された。クリスティン・ローズンその代表格である。彼女は1996年にハグリーで開催された経営史会議において「環境経営史 (green business history)」を提唱した。環境史家の代表的な作品を経営史研究に引きつけて解釈し直し、経営史研究の新しいプロジェクトを展望した (Rosen 1997; Rosen and Sellers 1999; 上野 2003a)。³⁾ その後の10年間に、環境問題は経営史分野の国際学会で取り上げられるようになり、学会誌で特集が生まれ、実証的な研究が出てくるようになった。

d) 学会動向および個別研究

1) 学会誌および国際学会

Special issue on environmental problem, *Business History Review* 73 (Winter 1999).

Anniversary Forum: The Business-Environment Connection (Rosen 2005)

Special issue on "Business and Nature," *Enterprise & Society: The International Journal of Business History* 8, no. 2 (June 2007).

2) 経営史リーディングス

生産職場を生態系の枠組みで捉える研究 (McEvoy 1995, in Jeremy and Tweedale 2005, vol. 4, Part Five: Ethics and Environment)

ローズンによる環境経営史の提唱 (Rosen and Sellers 1999, in Blaszczyk and Scranton 2006)

3) 産業安全衛生の経営史

マッチ産業における燐中毒 (Moss 1994)

塗料および陶器産業における鉛中毒 (Warren 1999; Warren 2000; Malone 2003)

水銀中毒 (Brown 2001)

4) アスベスト問題の経営史

イギリス (Jeremy 1995; Tweedale and Jeremy 1999; Bartrip 2001)

アメリカ (Corn 2000; 上野 2006)

²⁾ 初期の環境経営史的研究には次のような研究がある。石油産業における環境規制 (Pratt 1978; Pratt 1980; Logsdon, 1985), 石炭産業の安全運動 (Graebner 1976; Fishback 1986), 科学的管理と安全衛生問題 (Stabile 1987; Derickson 1994), 森林資源の管理について (Cole 1970; Blackford 1975)。

³⁾ 環境経営史提唱の背景には、従来の環境史研究への不満があった。環境史家の中には、一部の例外はあるものの、ビジネスを端から資源略奪的な力とみなす傾向があったために、ビジネスと自然環境という二つのシステム間の相互作用を真に理解しようとするならば、そのようなビジネス観そのものを反省しなければならない、とローズンらは訴えたのである。

3. 環境経営史の方法

a) 環境問題と産業安全衛生問題の類似性（産業生態系）

労働災害および職業病と環境汚染を類似現象として把握することによって、労働者の健康管理という細部から、社会の大きなシステムや権力構造を透視し分析することができる。一部の労働史家によって提示されたこのようなものの見方は、やがて環境史家によってすくい上げられ、概念的にも整理する努力がなされている。環境史家アーサー・マックヴォイは、論文「産業安全衛生に対するエコロジカルなアプローチ」において、ロナルド・コース (Ronald H. Coase) の経済学⁴⁾を引き合いに出し、「産業上の災害や疾病が労働者の身体に及ぼすダメージは、産業が自然環境に及ぼすダメージとぎわめて類似している」と主張している。なぜなら経済学においては両方とも「社会的費用」としてカウントされるからである。また、「エコロジーの視点から見ても、この二つは近縁関係にあり、いわば工場の門を挟んで向かい合っている」という。「片や空気や水などの自然生態系の生産性を破壊し、片や人間身体の生物学的作業能力を破壊する。」それゆえこのアプローチの鍵は、「作業場を生態学的な系として捉え、労働者の身体をその系の中の生物学的な核とみる」点にある (McEvoy 1995, 149 and 160)。

b) 作られた環境としてのビジネス・システム⁵⁾

労働者が日々就労する作業場は、「作られた環境」であり、歴史的な構築物である。そこは管理者の手によって労働力と生産手段が結合される場であると同時に、労働者の身体をとりまく社会的・経済的・文化的・法的な諸条件をめぐって、さまざまな利害が交わり、その成果が歴史的に積み上げられていく場でもある。このような場で労働災害は発生するのであるから、あらゆる労働災害は多かれ少なかれ人災の要素を持っているといつてよい。しかし、「人災」という日常語には、目に見える個人や団体に対する責任追及のニュアンスが込められており、この言葉が口にされるときには批判の対象があらかじめ特定されていることが多い。そのために、この言葉を用いることによって、かえって労働災害を見る眼が曇らされてしまうことにもなりかねない。「作られた環境」という概念は、こうした弊害を避け、多様な利害の相関とその歴史的起源に目を開くためのツールだといつてよいだろう。

4. 環境経営史によるアスベスト問題再考

a) 問題の背景 (Background) [予稿集を参照]

b) 方法と史料 (Methods)

既公開の反アスベスト文献、政府刊行物、アスベスト関連疾患にかかわる病理学的・社会学的調査を検討して、医学的知見の発展を跡づけるとともに、労働者の身体をめぐる諸利害の相関を明らかにする。なお、この度の研究では、膨大な量のアスベスト関連の既公開文献の整理に重点を置いており、ジョンズ・マンヴィル社の社内文書など経営内史料は検討していない。

c) 検討結果 (Results) [予稿集を参照]

ジョンズ・マンヴィル社の事例分析を通じて、以下の点を明らかにする。

- 1) ビジネス・システムと産業生態系
- 2) 安全衛生分野における専門職業化のパラドクス

⁴⁾ Ronald H. Coase, "The Problem of Social Cost," *Journal of Law and Economics* 3 (October 1960): 1-44.

⁵⁾ 経営史研究の開拓者たちは、1960年代に、ミクロ的な経営学的研究とマクロ的な経済学的研究の中間領域を検討することの大切さを説き、国民経済を構成するさまざまな経済主体間の相互支持的な諸関係をビジネス・システムと呼び、実証的な歴史研究を積み重ねてきた。また近年では、地球環境問題を視野に入れて、企業活動と自然界との間に繰り広げられる相互作用の総体を「産業生態系」と呼び、その構成要素としてビジネス・システムを位置づける研究者もいる。A. H. コール「家造りらの捨てた石」山下幸夫訳、『経営史学』3巻2号(1968): 1-24; 中川敬一郎「組織——その経営史的断想——」『経済学論集』34巻3号(1968年10月), in『比較経営史序説』(東京大学出版会, 1981), 79-99; Thomas C. Cochran, *The American Business System: A Historical Perspective, 1900-1955* (Cambridge: Harvard University Press, 1957) [中川敬一郎訳『アメリカのビジネス・システム』(筑摩書房, 1969)]; Christine Meisner Rosen, "The Business-Environment Connection," *Environmental History* 10, no. 1 (January 2005), available from <http://www.historycooperative.org/cgi-bin/printpage.cgi> (accessed 28 April 2007).

5. 今後の課題

a) 国際比較研究の重要性

英国でも、米国と同様の問題（アスベスト産業に対する環境規制はもっと早くに可能であったのか否か、1931年のアスベスト産業規制は実効性を有していたのか否か）が研究上の争点のひとつになっている。私見によれば、安全運動の国際的な影響関係を考慮しないことには、各国におけるアスベスト産業規制の成立経緯について十全な理解は得られないと思う。

b) 労働史との協働

アスベスト産業労働者の動きに注目する必要がある。英米日どの国でも、アスベスト産業の労働組合は、アスベスト産業規制に積極的ではなく、あるいは明確に反対の姿勢を取っている点は注意しなければならない。

c) 公害史研究の知見に学ぶ

先述の通り、労働災害および職業病と環境汚染は類似現象であり、両者を密接に関連させて検討する必要がある。実際、米国の環境史および労働史研究はその方向に進んでいる。英米法におけるニューサンス (nuisance) 研究⁶⁾ やわが国の公害史研究に学ぶ必要があるだろう。

参考文献

- 上野継義. 2003a. 「環境経営史——経営史・環境史・産業エコロジーへの問いかけ——」 『アメリカ経済史の新潮流』 岡田泰男, 須藤功編, 159-89. 慶應義塾大学出版会.
- 上野継義. 2003b. 「環境経営史文献目録」 『京都マネジメント・レビュー』 第4号 (December): 109-14.
- 上野継義. 2006. 「環境経営史によるアスベスト問題再考——『作られた環境』の中の労働災害——」 『豊かさと環境 (シリーズ・アメリカ研究の越境 第3巻)』 秋元英一, 小塩和人編, 243-66. ミネルヴァ書房.
- 古谷杉郎. 2002. 「アスベスト全面禁止に向かう世界と日本」 『環境と公害』 32, no. 2 (Autumn): 23-30.
- 宮本憲一, 川口清史, 小幡範雄編. 2006. 『アスベスト問題——何が問われ, どう解決するか』 岩波ブックレット no. 668.
- Asher, Robert. 1986. "Industrial Safety and Labor Relations in the United States, 1865-1917." In Stephenson and Asher 1986, 115-30.
- Bartrip, Peter W. J. 2001. *The Way from Dusty Death: Turner and Newall and the Regulation of Occupational Health in the British Asbestos Industry, 1890s-1970*. London: Athlone Press.
- Blackford, Mansel G. 1975. "The Lumber Industry and the Scientific Forestry Movement in California, 1885-1925." *Business and Economic History*, 2d ser., 4: 67-81.
- Brandt, Allan M. 1989. "Exploring the Dangerous Trades." *Reviews in American History* 17, no. 1 (March): 101-7.
- Brown, Kendall W. 2001. "Workers' Health and Colonial Mercury Mining at Huancavelica, Peru." *The Americas* 57, no. 4 (April): 467-496.
- Cole, Arthur H. 1970. "The Mystery of Fuel Wood Marketing in the United States." *Business History Review* 44, no. 3 (Autumn): 339-59.
- Corn, Jacqueline Karnell. 2000. *Environmental Public Health Policy for Asbestos in Schools: Unintended Consequences*. Boca Raton: Lewis Publishers.
- Cronon, William. 1990. "Modes of Prophecy and Production: Placing Nature in History," *Journal of American History* 76 (March): 1130-31.

⁶⁾ 英米と日本における公害問題に対する取り扱い方の違い, およびその由って来たる原因については, 矢頭敏也「英米法におけるニューサンス研究への序説」 『早稲田法学』 31巻3・4号 (1956): 355-404; 32巻1・2号 (1956): 135-224.

- Derickson, Alan. 1988. *Workers' Health Workers' Democracy: The Western Miners' Struggle, 1891-1925*. Ithaca: Cornell University Press.
- Derickson, Alan. 1994. "Physiological Science and Scientific Management in the Progressive Era: Frederic S. Lee and the Committee on Industrial Fatigue." *Business History Review* 68 (Winter): 488-493.
- Fishback, Price V. 1986. "Workplace Safety during the Progressive Era: Fatal Accidents in Bituminous Coal Mining, 1912-1923." *Explorations in Economic History* 23 (July): 269-98.
- Fishback, Price V., and Shawn Everett Kantor. 2000. *A Prelude to the Welfare State: The Origins of Workers' Compensation*. Chicago: University of Chicago Press.
- Graebner, William. 1976. *Coal-Mining Safety in the Progressive Period: The Political Economy of Reform*. Lexington, Kentucky: University Press of Kentucky.
- Jeremy, David J. 1995. "Corporate Responses to the Emergent Recognition of a Health Hazard in the UK Asbestos Industry: The Case of Turner & Newall, 1920-1960." *Business and Economic History* 24 (Fall): 254-65.
- Jeremy, David J., and Geoffrey Tweedale, eds. 2005. *Business History, Sage Library in Business and Management*. 4 vols. London: SAGE Publications.
- Klein, Jennifer. 2003. *For All These Rights: Business, Labor, and the Shaping of America's Public-Private Welfare State*. Princeton: Princeton University Press.
- Kotelchuck, David. 1987. "Asbestos: 'The Funeral Dress of Kings'---and Others." In Rosner and Markowitz 1987, 192-207.
- Logsdon, Jeanne M. 1985. "Organizational Responses to Environmental Issues: Oil Refining Companies and Air Pollution." *Research in Corporate Social Performance and Policy* 7: 47-71. Greenwich: JAI Press, Inc.
- Malone, Carolyn. 2003. *Women's Bodies and Dangerous Trades in England, 1880-1914*. Woodbridge: Boydell Press for Royal Historical Society.
- McEvoy, Arthur F. 1995. "Working Environments: An Ecological Approach to Industrial Health and Safety." *Technology and Culture* 36, no. 2, supplement (April): 145-73. Reprinted in *Accidents in History: Injuries, Fatalities and Social Relations*, ed. Roger Cooter and Bill Luckin, 859-89. Amsterdam: Rodopi B.V. Editions, 1997. Excerpted and reprinted in *American Technology: Blackwell Readers in American Social and Cultural History*, ed. Carroll Pursell, 73-91. Malden, Mass.: Blackwell Publishers, 2001. Reprinted in Jeremy and Tweedale 2005, 342-64.
- Moss, David A. 1994. "Kindling a Flame under Federalism: Progressive Reformers, Corporate Elites, and the Phosphorus Match Campaign of 1909-1912," *Business History Review* 68 (Summer): 244-75.
- Pratt, Joseph A. 1978. "Growth or a Clean Environment? Responses to Petroleum-related Pollution in the Gulf Coast Refining Region." *Business History Review* 52 (Spring): 1-29.
- Pratt, Joseph A. 1980. "Letting the Grandchildren do it: Environmental Planning during the Ascent of Oil as a Major Energy Source." *Public Historian* 2 (Summer): 28-61.
- Rosen, Christine Meisner, and Joel Arthur Tarr. 1994. "The Importance of an Urban Perspective in Environmental History." *Journal of Urban History* 20 (May): 299-310.
- Rosen, Christine Meisner. 1997. "Industrial Ecology and the Greening of Business History." *Business and Economic History* 26 (Fall): 123-27.
- Rosen, Christine Meisner, and Christopher C. Sellers. 1999. "The Nature of the Firm: Towards an Ecocultural History of Business." *Business History Review* 73 (Winter): 577-600. Reprinted in *Major Problems in American Business History: Documents and Essays*, ed. Regina Lee Blaszczyk and Philip Scranton. Boston: Houghton Mifflin Co., 2005.
- Rosen, Christine Meisner. 2003. "Industrial Ecology and the Transformation of Corporate Environmental Management: A Business Historian's Perspective." In *Inventing for the Environment*, ed. Arthur Molella and Joyce Bedi, 318-38. Cambridge: MIT Press in association with the Smithsonian Institution, Washington, D.C.
- Rosen, Christine Meisner. 2005. "The Business-Environment Connection." *Environmental History* 10, no. 1 (January). Available from <http://www.historycooperative.org/cgi-bin/printpage.cgi> (accessed 28

April 2007).

- Rosen, Christine Meisner, ed. 2007. Special Issue: Business and Nature. *Enterprise & Society* 8, no. 2 (June).
- Rosner, David, and Gerald Markowitz, eds. 1987. *Dying for Work: Workers' Safety and Health in Twentieth-Century America*. Bloomington: Indiana University Press.
- Sellers, Christopher. 1994. "Factory as Environment: Industrial Hygiene, Professional Collaboration and the Modern Sciences of Pollution," *Environmental History Review* 18 (Spring): 55-83.
- Stabile, Donald R. 1987. "The Du Pont Experiments in Scientific Management: Efficiency and Safety." *Business History Review* 61 (Autumn): 365-86.
- Stephenson, Charles, and Robert Asher, eds. 1986. *Life and Labor: Dimensions of American Working-Class History*. Albany: State University of New York Press.
- Stine, Jeffrey K., and Joel A. Tarr. 1998. "At the Intersection of Histories: Technology and the Environment." *Technology and Culture* 39 (October): 601-41.
- Tomlins, Christopher L. 1988. "A Mysterious Power: Industrial Accidents and the Legal Construction of Employment Relations in Massachusetts, 1800-1850." *Law and History Review* 6 (Fall): 375-438.
- Tomlins, Christopher L. 1993. *Law, Labor, and Ideology in the Early American Republic*. Cambridge: Cambridge University Press.
- Warren, Christian. 1999. "Toxic Purity: The Progressive Era Origins of America's Lead Paint Poisoning Epidemic." *Business History Review* 73, no. 4 (Winter): 705-36.
- Warren, Christian. 2000. *Brush With Death: A Social History of Lead Poisoning*. Baltimore: Johns Hopkins University Press.
- Whiteside, James. 1990. *Regulating Danger: The Struggle for Mine Safety in the Rocky Mountain Coal Industry*. Lincoln: University of Nebraska Press.
- Witt, John Fabian. 2004. *The Accidental Republic: Crippled Workingmen, Destitute Widows, and the Remaking of American Law*. Cambridge: Harvard University Press.

2007年経営史会議

- Christine Meisner Rosen. "Doing Business History in the Age of Global Climate Change" 221-
- Tyler Priest. "Extraction Not Creation: The History of Offshore Petroleum in the Gulf of Mexico." 227-
- Geoffrey Tweedale and Laurie Flynn. "Piercing the Corporate Veil: Cape Industries and Multinational Corporate Liability for a Toxic Hazard, 1950-2004." 268-
- Christine Meisner Rosen. "The Role of Pollution Regulation and Litigation in the Development of the U.S. Meatpacking Industry, 1865-1880." 297-
- Pierre Desrochers. "How did the Invisible Hand Handle Industrial Waste? Byproduct Development before the Modern Environmental Era." 348-
- Alessandro Stanziani. "Negotiating Innovation in a Market Economy: Foodstuffs and Beverages Adulteration in Nineteenth-Century France." 375-